

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	令和4年度第8回政策会議
開催日	2022年(令和4年)8月18日(木)8:30~9:24
場 所	本庁舎7階 災害対策本部室
出席者	鈴木市長、和田副市長、宮治副市長、岩本教育長 (政策会議委員) 総務部長、企画政策部長、財務部長、防災安全部長、市民自治部長、生涯学習部長、福祉部長、健康医療部長(欠席)、保健所長(テレビ会議参加)、子ども青少年部長、環境部長、経済部長、計画建築部長、都市整備部長、道路河川部長、下水道部長、市民病院事務局長(テレビ会議参加)、消防局長、教育部長、議会事務局長、監査事務局長、選挙管理委員会事務局長、農業委員会事務局長
議 事	(1) 議題(審議事項) 1 令和4年9月藤沢市議会定例会提出予定議案について(総務部) 2 令和4年度9月補正予算の概要及び事業の概要について(財務部) 3 令和3年度一般会計及び特別会計決算の概要について(財務部) 4 令和4年9月藤沢市議会定例会常任委員会報告案件について(計画建築部・都市整備部・財務部) (2) 報告・情報提供等 ア 中高生等学び応援事業に係る執行体制について(総務部) イ 昇任制度(年齢基準)の見直しについて(総務部) ウ 令和4年度予算の執行凍結について(財務部) エ 令和4年度津波避難訓練の実施について(防災安全部)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 議題(審議事項) 1 令和4年9月藤沢市議会定例会提出予定議案について (説明者:総務部長) □総務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。 《内容》 令和4年9月藤沢市議会定例会に上程する予定議案について報告するもの。 《主な意見等》 なし。 《結果》 了承。

<p>内 容</p>	<p>2 令和4年度9月補正予算の概要及び事業の概要について (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 令和4年度9月補正予算の概要及び事業の概要について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>3 令和3年度一般会計及び特別会計決算の概要について (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 令和3年度藤沢市一般会計ほか、8会計の歳入歳出決算の概要について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>4 令和4年9月藤沢市議会定例会常任委員会報告案件について ＜常任委員会報告案件(1)＞ 交通マスタープラン等交通関連計画の進行管理と見直しに向けた取組について (説明者：計画建築部長)</p> <p>□計画建築部長から、資料1～3に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 交通関連計画(藤沢市交通マスタープラン、藤沢市交通アクションプラン、ふじさわサイクルプラン)について、令和5年度内での見直しを予定していることから、その取組状況や今後の予定を報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 ○資料2「藤沢市交通マスタープラン・アクションプラン評価指標の達成状況」の満足度の部分について、例えば「令和3年度現状値」が「平成27年度現況値」より1%低くても「×」にしているが、統計上の誤差の範囲で数パーセントの変化が生じ、達成状況に影響を与えているのではないか。</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>⇒ご指摘のとおり、このパーソントリップ調査については実はサンプル数も少なく、誤差が生じている項目もあると認識している。達成状況については、機械的に「○×△」を付けているが、説明を求められた際にはその点を踏まえて対応したい。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>＜常任委員会報告案件（２）＞ 藤沢駅前街区における官民連携まちづくりの促進に向けた支援制度の構築について （説明者：都市整備部長）</p> <p>□都市整備部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 藤沢駅前街区まちづくりガイドラインに位置付ける民間施設の建て替え促進に向けた支援制度（条例による固都税の減免、オフィス等への入居支援）の内容について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 ○「４ 補助制度の新設」の部分で記載のある「建物供用開始時の入居支援制度」とは家賃補助のような仕組みを検討しているのか。 ⇒お見込みのとおり。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>＜常任委員会報告案件（９）＞ 公共料金の見直しについて （説明者：財務部長）</p> <p>□財務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 公共料金の見直しに関する考え方やスケジュールについて報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>（２）報告・情報提供等 ア 中高生等学び応援事業に係る執行体制について □総務部長からの概要説明については省略。 《内容》</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>中・高校生等へ図書カードを配布する「中高生等学び応援事業」に係る執行体制について情報提供するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○保健所応援も含め、各部局の協力を改めて感謝する。</p> <p>イ 昇任制度（年齢基準）の見直しについて</p> <p>□総務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫</p> <p>現在行政職1表職員の昇任（推薦）にあたり、要件の一つとなっている「年齢基準」について、日ごろの勤務実態等をより即応性をもって反映するとともに、能力・意欲のある職員のモチベーション向上を図るなどの観点から見直しに向けた検討を進めているため、現時点における見直しに向けた方向性や今後のスケジュール等を報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○全体の職員数や管理職の人数を増やす方針なのか。</p> <p>⇒いずれも増やしたり減らしたりということは、特段の事情がない限り考えていない。これまでどおり退職者等に対して補充していくという考え方である。</p> <p>○不利益を防ぐための経過措置について詳細を確認したい。既存の制度と見直し（案）で昇任年齢が低い方を推薦基準とするという説明があったが、少し分かりづらい。具体的には各職位の在職年数が低い方を数年間は選択するという意味か。</p> <p>⇒当該職員にとって、既存の制度と見直し（案）のうち早く昇任が可能となる方を適用するということになる。</p> <p>○今回の見直しによって、かなり推薦できる対象者が増えるはずだが、先程の説明では管理職等の人数は増やさないということだったので、昇任がより狭き門になると考えられる。人事評価が昇任に与える影響が大きくなるので、正確な評価ができる仕組みを整えていくことが重要である。また、今回の見直し案のメリットは、年齢基準が下がるため、評価が高い職員を優先して昇任させられることだと考えるが、そのような理解で良いか。</p> <p>⇒お見込みのとおり。まず、前段のご質問の昇任対象者の幅が広がる一方、管理職の数を増やさないということで今よりも狭き門になるというのは、そのとおりである。なお、管理職の職員数について補足すると、県内他市で比較すると、本市は人数だけを見ると多い状態にある。市町村間で管理職職員が担う業務に違いがあるので一概に比較はできないが、政令指定都市を除くと本市は県内で2番目に管理職職員比率が高い。また、後段のご質問については、見直し（案）</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>では人事評価の公平性や妥当性がこれまで以上に問われてくる。しかしながら、推薦基準をあまりに高くすると、先程ご説明した昇任対象者の幅を広げるという趣旨に逆行してしまうと考えているため、今年度の人事評価結果も参考にしながら推薦基準を定めていく。</p> <p>ウ 令和4年度予算の執行凍結について <input type="checkbox"/>財務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。 ≪内容≫ 令和4年度予算について、9月1日から一部の対象経費の執行を凍結するため、その内容を報告するもの。 ≪主な意見等≫ なし。</p> <p>エ 令和4年度津波避難訓練の実施について <input type="checkbox"/>防災安全部長から、資料1～3に基づき概要説明が行われた。 ≪内容≫ 2022年11月5日（土）に、江の島を除く、片瀬地区、鵜沼地区及び辻堂地区の地域住民、海浜利用客を対象に津波避難訓練を実施するため、情報提供するもの。 ≪主な意見等≫ なし。</p> <p>4 その他 <input type="checkbox"/>今回9月の補正予算議案は2本に分けて上程するが、これは議会の格別のお取り計らいもあり、本市としては異例の提案方法となっている。については、補正予算第5号を所管する部署にあっては、通常の日程よりも早く成立することのメリットを対外的に説明できるよう準備しておくとともに、仮に成立した場合は速やかに執行できるようにしっかり体制を整えておいてほしい。</p> <p>5 閉会</p>
------------	---